

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	090700	TEL	2998-5300		
事業コード	091101	クリーンセンター運営管理事業(東部クリーンセンター)		東部クリーンセンター管理課				
開始年度	14	年度	→	終了年度	年度			
		グループ	総務グループ					
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章 環境・自然	節 環境との共生	基本方針	環境施策への参加と協働を推進します			
事業開始の背景	平成14年度より、環境汚染の予防と環境負荷の低減を主眼に環境マネジメントシステム(EMS)を運用してきたが、平成25年度以降は、EMSの利点を活かしつつ、業務改善に特化し、施設の高品質な維持管理をめざすクリーンセンターマネジメントシステム(CMS)に基づく運営管理を実施していくものである。							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	これまでは環境関連事業への参加に限定して推進していたが、平成25年度からはCMSに基づき施設全般の運営管理を対象とすることになった。今後は、環境関連のみならず、施設の十分な活用に資するため、運営管理に必要な資格取得者の育成にも鋭意努めるものである。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	102	人		
	東部クリーンセンター及び東部クリーンセンター収集事務所の職員			平成 27 年度	102	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	対象を環境関連の事業・視察・研修・イベント等への参加から、運営管理、資格取得、技術の向上を図る研修等にまで拡大し、参加者の意識・資質の向上により、施設の高品質な維持管理を目指す。 ①目標設定・確認シートに基づき、事務事業の目標達成に向け、事業を推進する。 ②施設の運営管理に係る事業・視察・啓発活動・(資格取得)研修・イベント等に参加・出席する。 ③復命書・報告書の作成・確認、資格取得結果に基づき、点検・評価を行う。 ④監査結果、資格取得効果等を踏まえて毎年見直しを行い、次年度の事業・研修等を取捨選択する。							
④経費	＜会計種別＞	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額		300	467	451			
	決算(見込み含む)		394	395				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人) (1.00 人)	(0.00 人) (1.00 人)	※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。				
	正規職員人件費	3.70 人 32,268	3.60 人 31,176					
	事業費合計	32,662	31,571					
財源内訳	一般財源	32,662	31,571	451				
	国・県支出金							
	その他()							
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	環境保全項目・環境負荷項目	設定した目的・目標の項目数	件	0	0	0	—
		環境保全項目・環境負荷項目	達成できた目的・目標の項目数	件	0	0	0	—
		施設運営管理事業参加人数	運営管理に係る事業・視察・(資格取得)研修・啓発活動・イベント等への参	人	212	241	220	220
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	実際に参加した人数	年度末時点での実質参加職員数(24年度より指標見直し)	人	目標値	210	220	220
					実績	212	241	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
	目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	101	110	↑どちらかをチェックしてください
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	前年度に引き続き、平成27年度においても、「CMS研修実績」の一覧表を作成したことにより、次年度の予算編成や研修計画作成の一助となった。			—				
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	実施方法については、何ら問題点もないところから、継続運用するものである。		
	評価		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	長期包括管理運営委託に向けて、必要な研修・資格、視察先等を選別して受講、訪問する。		
	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
評価	東部クリーンセンターは、稼働後14年目に入り、施設・機械の経年劣化が進んでいる。こうした中、安全・安心な施設運営を継続するため、環境活動・視察・研修等への積極的な参加、資格取得に努め、知識・技術の向上を図っている。			今後においては、ストックマネジメント推進事業に基づき、長寿命化総合計画の延命化工事及び長期包括管理運営委託に資するという観点から、職員の資格取得、資質向上並びに環境意識の向上を図るための事業としての役割を果たす。				
評価日	H28.8.1		評価者職氏名	課長 川原 利和				
⑨環境影響	有益な環境影響	6-3参加と協働の推進		有害な環境影響を及ぼす原因活動	規制を受ける環境法令等		無	
					緊急事態		無	